

第Ⅱ章 大阪の経済構造

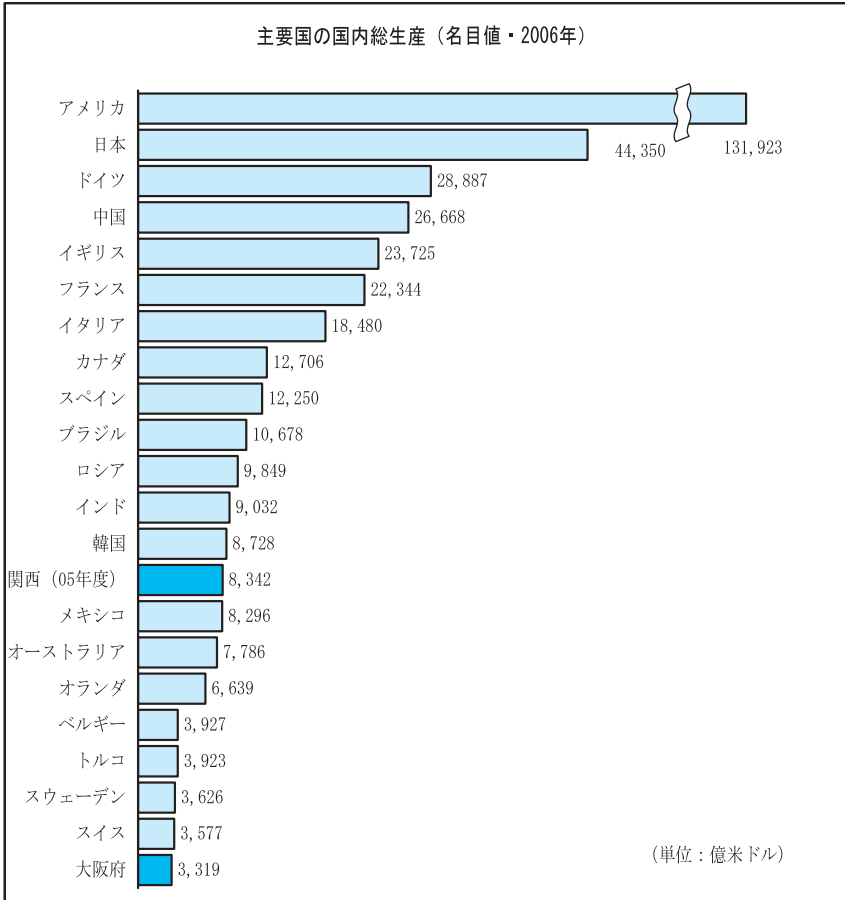
1 大阪経済の規模

大阪は、全国の8%程度の経済規模を有し、主要国と比べてもスイスと同程度の大きさとなっています。長期の視点で見ると、かつての大阪は1割経済といわれたように、GDPの全国構成比も10%を超えていましたが、1970年代以降、そのシェアは徐々に低下しています。

ここでは、府内経済の姿を総合的に示す府内総生産の推移と、大阪経済が日本経済に占めるシェア、海外諸国の国内総生産との比較を行っています。

1-2. 府内総生産の国際比較

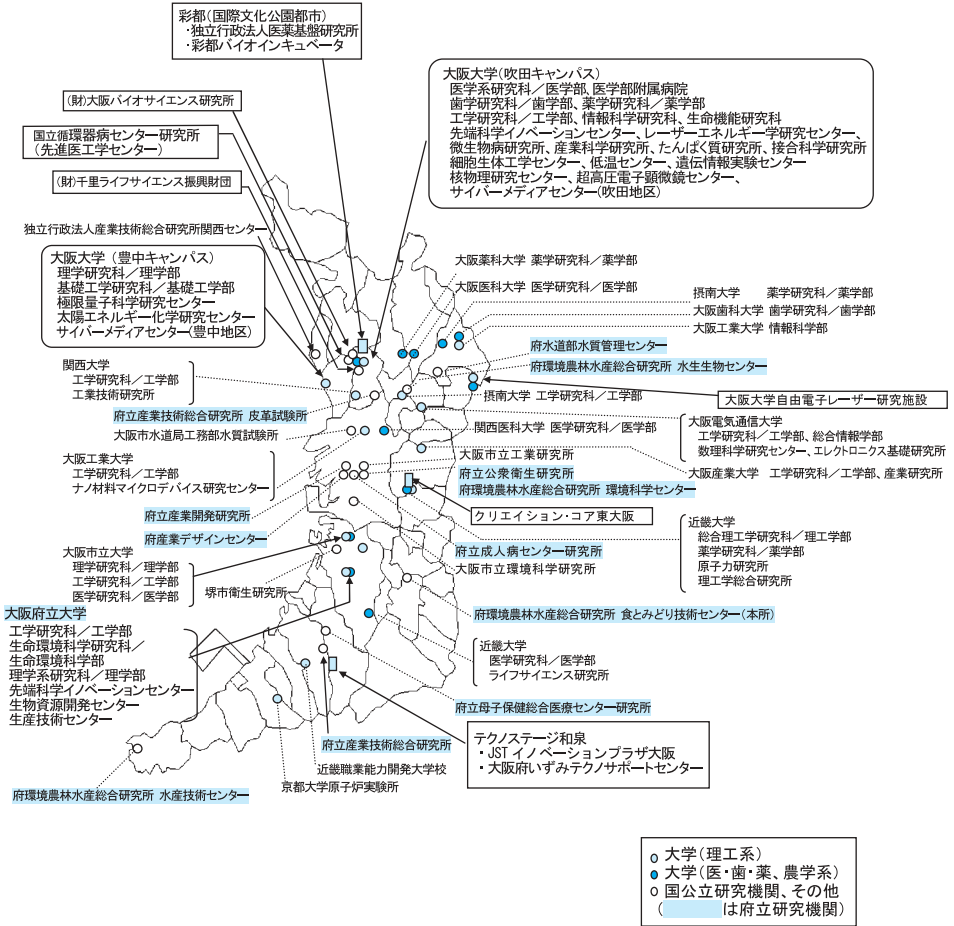
大阪府の府内総生産（GDP）を主要国の国内総生産と比較してみると、スイスと同程度の規模を持っています。また、関西のGDPは韓国に次ぐ規模であり、大阪府のGDPはその中で約4割を占めています。



（注）

1. 国際連合「National Accounts Statistics Database」より作成。
2006暦年。
2. 大阪府は府「府民経済計算」による18年度。
年度為替レート1米ドル=116.94円にて換算。
3. 関西は、内閣府「県民経済計算年報」による17年度。福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県の2府7県。年度為替レート1米ドル=113.26円にて換算。

◆大阪府内における研究機関マップ◆



(資料)文部科学省科学技術・学術政策局 監修

「全国試験研究機関名鑑 2008-2009」より作成